

# 食品ロスについての意識調査結果

令和5年度第2回目の町政モニターは、  
11月10日から24日に行ない、回答率は 90.0 % でした。

問1 あなたは、食品ロスが問題となっていることを知っていますか。

	回答者数	回答比率(%)
1、良く知っている	39	43.3
2、ある程度知っている	45	50.0
3、あまり知らない	6	6.7
4、全く知らない	0	0.0

問2 あなたは、食品ロスが「事業系」と「家庭系」に分けられることを知っていますか。

	回答者数	回答比率(%)
1、良く知っている	10	11.1
2、ある程度知っている	32	35.6
3、あまり知らない	35	38.9
4、全く知らない	13	14.4

問3 あなたが食品や食材を捨ててしまう頻度を教えてください。

	回答者数	回答比率(%)
1、ほぼ毎日	2	2.2
2、週3~4回程度	6	6.7
3、週1~2回程度	26	28.9
4、月1~2回程度	39	43.3
5、年1~2回程度	11	12.2
6、全くない	6	6.7

問4 あなたが捨ててしまいがちな食品・食材はありますか。

(複数回答)	回答者数	回答比率(%)
1、野菜類・果物類	62	68.9
2、肉類・魚介類	13	14.4
3、総菜類	12	13.3
4、調味料・油	16	17.8
5、米・パン類	17	18.9
6、麺類	3	3.3
7、冷凍食品	5	5.6
8、缶詰類	2	2.2
9、飲料・酒類	5	5.6
10、菓子類	12	13.3
11、その他(自由記述) 別添	10	11.1

問5 あなたが最近、捨ててしまった食品・食材はありますか。(自由記述)

別添

問6 あなたは、食品ロスを減らすため(食品を無駄にしないため)に取り組んでいることはありますか。

(複数回答)	回答者数	回答比率(%)
1、料理を作り過ぎない	38	42.2
2、残さずに食べる	63	70.0
3、残った料理を別の料理に作り替える(リメイクする)	32	35.6
4、冷凍保存を活用する	57	63.3
5、日頃から冷蔵庫等の食材の種類・量・期限表示を確認する	29	32.2
6、賞味期限を過ぎてもすぐに捨てるのではなく、自分で食べられるか判断する	63	70.0
7、小分け商品、少量パック商品、バラ売り等食べ切れる量を購入する	17	18.9
8、商品棚の手前に並ぶ賞味期限の近い商品を購入する	11	12.2
9、期限間近による値引き商品・ポイント還元の商品を率先して選ぶ	30	33.3
10、飲食店等で注文し過ぎない	33	36.7
11、外食時には、小盛りメニュー等希望に沿った量で料理を提供する店舗を選ぶ	6	6.7
12、取り組んでいることはない	3	3.3
13、その他(自由記述) 別添	3	3.3

問7 あなたは、食品ロスに関して「もったいない」と感じるのはどんなときですか。

(複数回答)	回答者数	回答比率(%)
1、食品廃棄に関する問題のニュースや記事を見たとき	57	63.3
2、期限切れ等で使用せず捨ててしまったとき	70	77.8
3、飲食店等で他人の食べ残しを見たとき	37	41.1
4、閉店時間間際に商品がたくさん並んでいるのを見たとき	34	37.8
5、自分や家族の食べ残しを見たとき	26	28.9
6、生ゴミを捨てる時	11	12.2
7、特にない	0	0.0
8、その他(自由記述) 別添	1	1.1

問8 あなたは、外食や宴会時に食品ロスを減らすためにお店側に取り組んでほしいことはありますか。

(複数回答)	回答者数	回答比率(%)
1、小盛りメニューなど量を選べるようにする	51	56.7
2、食べきれなかった料理を持ち帰りできるようにする	72	80.0
3、量や内容の分かりやすいメニューを作成する	28	31.1
4、食べきった場合にポイントや割引券をもらえる	13	14.4
5、予約や注文の際にお店側から苦手な食べられない食材がないか聞く	11	12.2
6、特にない	3	3.3
7、その他(自由記述) 別添	4	4.4

問9 あなたは、外食時に食べきれなかった料理をどのような状況であれば、持ち帰ろうと思いますか。

(複数回答)	回答者数	回答比率(%)
1、店内に持ち帰りできますと表示されている	69	76.7
2、店に持ち帰りの容器が用意されている	63	70.0
3、店員から持ち帰りできますと言われる	61	67.8
4、保冷剤など鮮度や品質を保つような工夫がされている	24	26.7
5、持ち帰りの際の注意点の説明がある	22	24.4
6、持ち帰らない	2	2.2
7、その他(自由記述) 別添	5	5.6

問10 あなたは、賞味期限と消費期限の違いを知っていますか。

	回答者数	回答比率(%)
1、知っている	83	92.2
2、言葉は知っているが、違いは知らない	5	5.6
3、知らない	2	2.2

問11 あなたは、フードバンク活動やフードドライブ活動を知っていますか。

	回答者数	回答比率(%)
1、フードバンク活動のみ知っている	23	25.6
2、両方とも知っている	19	21.1
3、フードドライブ活動のみ知っている	4	4.4
4、両方とも知らない	44	48.9

※賞味期限内にもかかわらず、ご家庭で余った食品や、様々な理由により食品関連事業者による販売が困難となった食品などの提供を受けるのがフードドライブ活動で、福祉施設や食べ物に困っている方々に無償で提供するのがフードバンク活動です。

問12 あなたは、フードシェアリング活動を知っていますか。

	回答者数	回答比率(%)
1、知っている	21	23.3
2、知らない	69	76.7

※店頭で売りきれない食品を消費者に紹介・案内し、割引価格で提供する取組。

問13 あなたは、規格外農産物・食品を知っていますか。

	回答者数	回答比率(%)
1、知っている	72	80.0
2、知らない	18	20.0

※形や見た目が悪い、傷ついたなどの理由で市場に出回らないものです。

問14 あなたは、規格外農産物・食品についてどのようにお考えですか。

	回答者数	回答比率(%)
1、形や見た目が悪くても品質(味)が変わらなければ購入する	55	61.1
2、通常品よりも値下げされるのであれば購入する	34	37.8
3、購入しない	1	1.1

問15 あなたは、「てまえどり」の取組を知っていますか。

	回答者数	回答比率(%)
1、店舗等で掲示物を見たことがある	49	54.4
2、取組は知っているが、店舗等で掲示物を見たことはない	21	23.3
3、知らない	20	22.2

※商品棚の手前にある商品等、販売期限の迫った商品を積極的に選ぶこと。

問16 あなたは、「てまえどり」についてどのようにお考えですか。

	回答者数	回答比率(%)
1、普段から「てまえどり」を実践している	34	39.5
2、店舗等で掲示物を見て「てまえどり」を実践した	21	24.4
3、「てまえどり」は実践していない(店舗等で掲示物を見ていない)	25	29.1
4、「てまえどり」は実践していない(店舗等で掲示物を見た)	6	7.0

<ここからは、久御山町が実施している事業についてお聴きします>

問17 町では、フードドライブ事業を実施していますが、知っていますか。

	回答者数	回答比率(%)
1、知っている(何で知りましたか) 別添	8	8.9
2、知らない	82	91.1

問18 町が実施しているフードドライブ事業に食品を提供したことがありますか。

	回答者数	回答比率(%)
1、ある(何を提供しましたか) 別添	0	0.0
2、ない	89	100.0

問19 町が実施しているフードドライブ事業の食品回収ボックスは、  
役場産業・環境政策課窓口とゆうホール窓口に設置していますが、  
どのような場所に回収ボックスがあれば食品を持ち寄りやすいですか。(自由記述)

別添

問20 町では、食品ロス学習会を開催していますが、参加されたことはありますか。

	回答者数	回答比率(%)
1、参加したことがある	1	1.1
2、知っているが参加したことがない（理由） 別添	4	4.5
3、知らない	84	94.4

問21 あなたは、食品ロス削減に取り組んでいくために、知りたい情報はありますか。

	(複数回答)	回答者数	回答比率(%)
1、家庭での食品ロス量を把握できるツール		17	18.9
2、買い物時の食品ロス削減のコツ		31	34.4
3、食材を使い切れることができるレシピ		49	54.4
4、食品の保存方法や冷蔵庫の収納方法		47	52.2
5、フードドライブや学習会の開催情報		18	20.0
6、食品ロス削減に取り組む企業の情報		18	20.0
7、食品ロス削減に取り組む行政の情報		17	18.9
8、その他(自由記述) 別添		1	1.1

問22 食品ロス削減について、学習会等で取り上げてほしいテーマがありましたら、ご自由にお書きください。(自由記述)

別添

問23 あなたが思う食品ロス削減について、ご意見等をお聞かせください。(自由記述)

別添

問4	あなたが捨ててしまいがちな食品・食材はありますか。
	11、その他(自由記述)
	なし。(20代女性)
	炊き込みごはんの素。(40代女性)
	捨てることはほぼない。少しぐらいの賞味期限きれたりしてもしてない。やさいはくさるまでにつかうように心がけてる。(50代女性)
	息子のお弁当食べ残し分。(40代男性)
	なし。(40代男性)
	乳製品。(50代女性)
	ただでもらったもの。(20代男性)
	レトルト食品。ジャム等、長期保存できるもの。(30代女性)
	ふりかけ。お茶漬けのり(50代男性)
問5	あなたが最近、捨ててしまった食品・食材はありますか。
	(自由記述)
	パン(20代女性)
	食べきれなかった にんにく。(50代男性)
	パン、なす(60代女性)
	期限の大きく済んだ即席麺。(30代男性)
	ピーマン(50代男性)
	練乳(30代女性)
	魚(30代男性)
	冷凍していたレモン。去年の酒かす。(50代女性)
	レタス。買って時間経ってなかったが傷んでた。(40代女性)
	野菜などくさってしまい使いきれず。(50代女性)
	パンを食べるのを忘れてしまいカビを生やしてしまい捨ててしまいました。(20代男性)
	ネギ(30代女性)
	冷蔵庫の掃除して、賞味期限切れている食品があったので捨ててしまいました。(50代女性)
	息子のお弁当食べ残し分。(40代男性)
	めんつゆ。菓子パン。レタス(50代女性)
	野菜(キャベツ、レタス)(50代男性)
	子どもが食べ残したパンの耳。野菜いため後に少量残った野菜。(40代男性)
	新発売の飲料が口に合わずに大量に廃棄。(20代男性)
	食べきれなかった弁当のおかず、苦手なもの。(40代男性)
	消費期限の切れた調味料。パサパサになったパン(60代男性)
	ふりかけ。キャベツ(40代男性)
	もやし(50代女性)
	きゅうり。しょうが(50代女性)
	賞味期限が1年くらい過ぎた菓子類(40代女性)

消費期限過ぎた冷凍食品(40代男性)
野菜(50代女性)
主に野菜。冷蔵庫の中で忘れ去られていた野菜とか。くさってたら捨てる。(40代女性)
使いきれなかった野菜、傷んでしまったもの。(50代男性)
子どもが食べ残した離乳食(おかゆ)。(30代女性)
食べきれなかった夕食(ポテトサラダなど)。(40代女性)
柿(たくさんいただいて、食べきれなかった)(50代女性)
ない。(40代男性)
米、ごはん(60代男性)
冷蔵庫で傷んだ野菜(40代女性)
柿。菓子パン。冷凍焼けした肉類・魚類(30代男性)
野菜類(家で作ってるから、どうしてもあまってしまう)。(40代女性)
ご飯。パン。フライドポテト。スナック菓子(30代女性)
ヨーグルト。ナツメグ。からし(50代女性)
ゴーヤ。ニンジン(30代女性)
パックに入った納豆(2パック)。(40代女性)
米。野菜(50代男性)
足の早いもやし(40代男性)
いたんだ果物。缶づめ。作りおき食料(40代女性)
会社からもらった乳製品(20代男性)
基本的に食べられる食品・食材を捨ててしまう事はほとんどない。(80代男性)
果物の入った大福もち(60代女性)
いたんでしまった野菜(30代女性)
りんご。ヨーグルト(50代女性)
おにぎり(20代女性)
麺類。うどんの玉(60代女性)
調味料。果物(50代女性)
飲みきれなかったジュース(50代女性)
生野菜。キャベツ。ピーマン。インゲン(50代男性)
ヨーグルト(20代女性)
野菜の日が迫って悪くなったもの。(30代男性)
消費期限の短い食パン(40代女性)
バイト先のラーメン(10代男性)
キャベツ。たまご。牛乳(60代男性)
みそ。油(40代女性)
梨。きゅうり(60代女性)
肉(60代女性)
賞味期限切れの油(60代女性)
ジュース(20代男性)
いただいた野菜、果物、お菓子。食べる習慣のないものや忘れていて悪くしてしまった。(30代女性)
人参(40代女性)

問6	あなたは、食品ロスを減らすため(食品を無駄にしないため)に取り組んでいることはありますか。
	13、 その他(自由記述)
家族が少ないと野菜など買う時は、なるべくバラ売りしているスーパーで買うか、誰かと一緒に買い物に出た時は分け合って買う。(50代女性)	
活用(料理)の仕方を調べる。(20代男性)	
野菜はほとんど家で作っているのですが、とれる時は一時で食べ切れません。近所とか知り合いの方にあげています。(50代男性)	
問7	あなたは、食品ロスに関して「もったいない」と感じるのはどんなときですか。
	8、 その他(自由記述)
仕事場(食事提供)で大量の残飯を廃棄するとき。(30代女性)	
問8	あなたは、外食や宴会時に食品ロスを減らすためにお店側に取り組んでほしいことはありますか。
	7、 その他(自由記述)
外国のようにスーパーで各自タッパー持参し、はかりうりをする。(30代女性)	
閉店間際(5~10分)に残った物も無料でほしい。(30代男性)	
廃棄料金をとる。(20代男性)	
食べ切れなかった分をお店の方にパックをもらって、持ち帰るようにしている店舗を増やしてほしい。(40代女性)	
問9	あなたは、外食時に食べきれなかった料理をどのような状況であれば、持ち帰ろうと思いますか。
	7、 その他(自由記述)
持ち帰りできるか店に問い合わせる。(50代女性)	
減多に外食をする事はありませんが。(50代女性)	
個人店などの場合は、こちらからきいてみる。(50代女性)	
そもそも食べきる。(30代男性)	
基本、もってかえりたいので自分から聞く。(20代男性)	
食べのこしをしない。(20代男性)	

問17	町では、フードドライブ事業を実施していますが、知っていますか。
	1、知っている（何で知りましたか）
	広報紙にのっていた。（20代女性）
	町の取り組まれているイベントに参加した時に。（40代男性）
	広報。（40代男性）
	町報で見た。（50代男性）
	広報。（50代女性）
	母親。（20代男性）
	広報。（60代女性）
	広報くみやまの記事。（40代男性）
問18	町が実施しているフードドライブ事業に食品を提供したことがありますか。
	1、ある（何を提供しましたか）
問19	町が実施しているフードドライブ事業の食品回収ボックスは、役場産業・環境政策課とゆうホール窓口に設置していますが、どのような場所に回収ボックスがあれば食品を持ち寄りやすいですか。（自由記述）
	各小学校やこども園など。（50代男性）
	現在の場所ですよいと思う。公共施設の方が持ち込みやすい。（60代女性）
	各市町村の交流会館。（30代男性）
	集会所（各地域の）など。（20代女性）
	入口。（50代男性）
	窓口に行くのには抵抗がある。見つけにくい場所も困るが人目が多すぎない場所がありがたい。（30代女性）
	イオン。（30代男性）
	分かりやすく、目立ちにくい場所。（40代女性）
	ゆうホールなら持ち寄りやすいかもです。（50代女性）
	町民体育館。商工会議所。（60代女性）
	病院。（40代男性）
	コンビニ。（50代女性）
	食材を買いに行く為に行くスーパー。イオンや業務スーパー、いわき。（40代男性）
	以前テレビで、コンビニエンスストアで箱を置き、1つから気軽に投入していける活動を見て、すごくいい取組だと感じました。通勤、通学途中でも簡単に持ち寄りやすいと思います。（20代男性）
	交番。（40代男性）
	イオンなど良く行く商業施設の出入口など。（60代男性）
	持っていく場所が少ないので、例えば、のってこタクシー停留所のところとかにおいてほしい。（40代男性）
	集会所、幼稚園など人の集まる（出入りが多い）所を日程や曜日を決めて案内してはどうでしょうか？（50代女性）
	役場の正面入口の横に外から24時間いつでも入れられるポストのような回収ボックスがあれば、いつでも持ち寄りやすい。（レンタルの回収ポストのような）（イタズラ防止に監視カメラもつけて）（40代女性）

スーパーやコンビニ。※お店側の協力もいりますが…。(50代女性)
スーパーなど普段良く行く場所。(40代女性)
クロスピアやイオン久御山など、買い物先があると、ついでに持って行く事が出来そう。(50代男性)
家の近所(持ち寄りに時間のかからない距離)。こども園(先生の負担にならない形で)。(30代女性)
小学校、中学校、保育園等。(30代女性)
役場の入口付近。イオン等のスーパー入口。(40代女性)
地域の集会所等に期間を決めてBOXを置く。(50代女性)
学校、病院、金融機関、郵便局。(40代男性)
商業施設やスーパー。よく行くところ。(40代女性)
近所のスーパー等(立ち寄りやすい所)。(30代男性)
それだけの為に5Fから上り下りしない。(30代男性)
公会堂。(40代女性)
みんなの目に付きやすい役場入口付近。(30代女性)
スーパーイワキ、トップセンターなど、近所に買い物店。(30代女性)
イワキ。TOPワールド。(40代男性)
よく行くスーパー。(40代女性)
利用してないのでわからない。(70代男性)
スーパー、病院、公園といった、どこかにでかけたついでに持っていける場所。(20代男性)
出入口。(10代女性)
出来るだけ目立たない場所に設置した方が良いのでは。(80代男性)
スーパードラッグストアなど普段買い物によく行く場所。(60代女性)
仕事前や仕事帰り、休日(土・日)にあいていれば持ち寄りやすいです。(30代女性)
スーパーコンビニ(わざわざでなく、普段の生活の中で自然とよく行く場所)。(60代女性)
スーパー等。(30代女性)
家の近く。(20代女性)
コンビニ等よく利用する店。(20代男性)
スーパーマーケット。(40代男性)
コンビニやガソリンスタンドなど、よくある(遭遇する)場所だと持ち寄りやすいと考えます。(50代女性)
コンビニ(50代女性)
ゆうホールが近く、土日もあるなので活用します。(50代男性)
学校。まちの駅。イオン久御山。(40代女性)
引き取りサービスがあれば電話するかもしれない。(10代男性)
コンビニ。郵便局。(60代男性)
スーパーや道のえき等、車でも持ち込みやすい場所。(40代女性)
食品をあつかう店舗の出入口。(60代女性)
分かりやすく表示してある場所。(60代女性)
家の側。(50代女性)
スーパーマーケット。(60代女性)
コンビニなどよく立ち寄るところであれば持ち寄りやすく、持ち帰りやすそう。(30代女性)

問20	町では、食品ロス学習会を開催していますが、参加されたことはありますか。
	2、知っているが参加したことがない（理由）
時間の都合があわない。(20代女性)	
ほぼ毎日仕事をしている為。休みの日と学習会開催日が合致しない為。(60代女性)	
家事、特に料理に関しては、妻の役割が大部分であり特に参加した事はない。(80代男性)	
問21	あなたは、食品ロス削減に取り組んでいくために、知りたい情報はありますか。
	8、その他(自由記述)
買いもの時の食材の見極め方。すぐに食べるものは別として、数日もたせたい食品があるので。(40代女性)	
問22	食品ロス削減について、学習会等で取り上げてほしいテーマがありましたら、
	ご自由にお書きください。(自由記述)
各家庭で出る食品ロスよりも、物流途中で出る食品ロスなどについて。(50代男性)	
食品のリサイクルの方法など。(60代女性)	
家にあるもので調理する。食材を上手に使いきる。出来るだけゴミが出ない調理方法。(30代男性)	
簡単な料理リメイク術。(50代女性)	
食べることができない世界の人達について。(20代男性)	
食品の保存方法。(60代女性)	
食品をこれだけロスしている現状を知ること。(40代男性)	
必要な量をつくる。買うことができる様なお店のとりにくみ、とか。(40代男性)	
保存方法(冷蔵のもの)(冷凍出来る物)(仕方)など工夫を教えてください。(50代女性)	
賞味期限や消費期限の正しい知識について。(50代女性)	
あらためて、賞味期限、消費期限について、認識を高めることをテーマにしてほしい。(賞味期限、消費期限の違いをしっかりと区別し、期限を過ぎた時のリスク、賞味期限に関して期限を過ぎてもどのくらいまで食べれるか、使えるか、よく深く知ることができて、意識を高めることにより、食品ロス削減につながると思うから。)	
久御山町内での食品ロス削減の学習会やその他活動があまり周知されていないと思うので、まずは情報の宣伝が必要かと思う。(40代女性)	
食品ロスを減らせるレシピ。料理以外の食材の使い道(みかんの皮で石けん、など)。コンポストのやり方・コツ。(30代女性)	
“もったいない”だけでなく、環境や世界規模で問題となっている点について、我が事と思えるテーマ、考えられるテーマが良いと思います。(30代女性)	
食品の保存方法(冷凍の仕方・どのくらいの期間もつのか)。お金に換算すれば、どのくらい損をしているのか。(40代女性)	
問21の2・3・4・6・7。知らない事が多いから。(40代女性)	
勉強会をやっていたことを知らなかったので、今までのテーマが何だったのかわからないけど、食品ロスによって起こる問題について知りたい。(40代女性)	
子どもの食べ残しを減らす工夫。(30代女性)	
廃棄食品の再利用法→野菜の皮やたね等。(50代女性)	
食べ物(口に入るまでの)の段階になる前の食材の状態。例)牛肉は、加工される前は生きている牛で、どうカットされて、店に商品として並ぶかなど。命の大切さ、ありがたみなど理解してもらえたらなと思います。(30代女性)	

コンビニetcの期限切れ品のその後。(40代女性)	
「食べ物を捨てるのは良くない」とみんなわかっているし、減らせればいいと思っていると思うが、食品ロスのデメリットや削減することのメリットを経済や環境などより具体的に伝えるもの。(20代男性)	
食品ロス削減に向けて今後私たちがすべきこと。(10代女性)	
家族構成を考えた食材の量の適正購入。余った食材の活用方法(予定した食材の未使用の部分)本来の料理用以外の料理を考案して別の一品とする。(80代男性)	
買い物をする時、なるべく食品ロスが出ないようにする方法。「こんな食品ロス削減に取り組んでいます！」みたいな情報。(60代女性)	
なぜ食品ロス削減をしなければならないのか(すでにあつかつていたら申し訳ありません)。(30代女性)	
食材の使いきれのレシピがおしえてほしい。(50代女性)	
飲食店で発生する大量にすてられた食品を活用する方法。(20代男性)	
食品ロス学習会がある事は知りませんでした。食材を使い切るレシピや保存方法などのテーマであれば、役に立つのではないのでしょうか。(60代女性)	
学習会に参加してみて、考えます。(50代男性)	
残った料理を別の料理に作り替えるメニューとかを学習したいです。(50代男性)	
冷凍できる食品や冷凍方法・解凍方法。家庭人数ごとの買いものの量の目安。ストックする必要がある食品や不要でその時々必要な時に購入すればいい食品。(40代女性)	
町の情報誌にのせてほしい。(60代男性)	
久御山町のフードドライブ事業等の実態。(60代女性)	
食品の保存方法。(50代女性)	
問23	あなたが思う食品ロス削減について、ご意見等をお聞かせください。 (自由記述)
基本的に不要なものは買わないし、多少賞味期限をあまり気にせず使用している。(50代男性)	
食材を使い切る事につきますと思います。それには家族でロスについて話し、取り組んでいきたいと思います。(60代女性)	
季節商品を予約制にする取り組みがあっても良いと思います。食べられなくなったものを別のカタチに変える(紙や肥料など)事が出来れば…。(30代男性)	
食事を十分に食べていない方もいる中で、今食事ができるということをあたりまえと思わずに、食品の使い方、どうすれば食品を無駄にしないか考えることが大切だと思った。(20代女性)	
一人一人が意識をもつことが大事だと思うので、買う前に必要な量か考えるきっかけ作りが何かあればよいと思う。店に並ぶ前、どういった流れでここまでくるのか(野菜なら農家さんの野菜作りの光景)などを知る機会があればと思う。あとは、子どもたちにも食育にもっと力を入れて伝えられたら良いと思う。(30代女性)	
つつい買いすぎない。(50代女性)	
コンビニの商品は食品ロスが多そうなイメージです。すでに取り組みはしているのだと思いますが、買う人だけでなく、売る側のことも知りたいです。(40代女性)	
世界では思うように食べることができない人達がいると思います。病気で食べることができない人、お金がなくて食べられない人、戦争で食べられない人、そういった人の事を頭の片すみに入れておくだけで少しずつ変わると考えます。(20代男性)	
たべきれない材料や料理。おみせではのこさない。少しのことからやっていく。できるはんいのことをする。(50代女性)	
食材を買いすぎない。あるもので作れるレシピを考える。(50代女性)	
計画的買物(献立てを決めて必要な量を買う)。衝動買いをしない。コロナが落ちついてきたので、バザールやフリマ等を開催する。(60代女性)	
もったいない精神。自分が必要のない物でも必要だと思う人もいる。(40代男性)	
家に何があるかを確認してから買い物に行くべき。(50代女性)	

世界で食べる事ができない人々がいるのに、廃棄するのはもったいの他です。(50代男性)
今でも、牛乳等奥の方をゴソゴソして取ったり、野菜等も何度もさわって選ぶ方を見かけます。見ていてもみっともなく、見苦しいという世間の風潮になればいいなと思っています。すこし見た目の悪い野菜でも充分おいしいので、売場で少し安く並べて売ったりすればいいのにとっています。(20代男性)
売れ残りを安く提供するとか、動物の飼料にするとか、とにかくゴミにしないほしい。(40代男性)
イオンなどで野菜、果物など下の方を見ると傷んでる物を時々見る事がある。量が多すぎて商品に対するチェックが行き届いてない感じがします。一つの商品の量が多すぎるのもどうかと思います。(60代男性)
昨今、物が高くなって、食品を購入する際もメニューを考えながら無駄が出来ない様に心掛けてはいますが、野菜の日持ちが難しいです。買い物の回数も減らして、まとめ買いしないと予算オーバーにもなるし、まとめ買すると野菜が・・・なかなか難しく苦戦しております。(50代女性)
知らない事があった際、みんなが知る事が出来る様に工夫が必要と思われる。(50代女性)
「食品の期限」について、もっとやわらかく考えてもよいのではと思います。期限にとらわれて、てまどりが進まず、ロスにまだまだつながっていると感じます。作り過ぎないのが一番良いのかもですが(商品)、そちらを解決するよりも、日頃の買いもの、家での食品の使い方について「期限」に対して意識改革をした方がロス削減にもっとつながるように思います。期限がせまる・切れる→「捨てる」から「使う工夫」へ、意識を変える。それとは別に、食品を「持ち越し・保存」から「使い切る」に変えることができたらと思います。できることからコツコツと実践して大きな削減になればと考えます。(40代女性)
家庭においてのロスは、心がけしだいで改善できると思いますが、食品等を売る側のスーパーなど飲食店では、むずかしい問題だと思います。(50代女性)
計り売りや、青果も海外のマルシェのように1つからでも買える様にしたら良いと思う。(40代女性)
買いすぎない。出来るだけ残さず食べる。冷凍出来るものは冷凍する。(50代男性)
食品ロス削減の意識はあるが、「使いきる、食べきる」ぐらいしか具体的な取組はできていなかった。実践例や、フードドライブ事業のような町の取組を発信していただけると勉強になり、ありがたい。(30代女性)
食べものに感謝の気持ちを持つ等、食育にもつなげていけたらいいなと思います。(30代女性)
地球の為に・・・と思ってもなかなか難しい。けれど物価高の今だからこそ、食べものをムダにしない、大切にすることをチャンスかもしれない。(40代女性)
セールシールが付いていると、つい買ってしまいが、無駄な物は買わない様に心がけたい。消費者が購入しなければ、販売側は廃棄しなくてはならない。何でも便利になりすぎたからだと思いますが、ちょっと足りないぐらいが丁度良いのでしょうか。(50代女性)
食品ロス削減の取組を推進していくことは、とても大切な事だと思います。食品ロス削減に取り組む行政の情報等の展開をお願いいたします。(40代男性)
一人一人の行動が少し変わることが重要だと思います。(60代男性)
節分やクリスマス等のイベントの時に、スーパーに大量のまき寿司やチキン等が並んでいると心配になります(夜に)。必ずしも廃棄している訳ではないと思いますが、値上げで食品が高騰している事もあるので、もっと意識していこうと思う。食品ロスについて、知らない人も多いと思うので、もっと全体に広めていくべきだと思う。(40代女性)
いろんな工夫をしても削減できるのは、ほんの少しだろうけど、自分にできることはこれからもやっていこうと思う。このアンケートをやったことで、食品ロスについてもっと考えるようになった。(40代女性)
食品ロスの深刻さをもっと大々的に伝えていった方がみんなも危機意識がもてるのではないかと思った。(30代女性)
まずは町の取り組みをもっと熟知して実践したいと思います。(50代女性)
農業の方たちが安定して野菜を作っていけるように、余った野菜のフリーズドライや冷凍など町が支援する場所があればいいと思う。(40代女性)
2人づまいなので、つい買いすぎてもったいないと思いつつそとすてていました。これからは沢山かわずに捨てる事のないようつとめます。世界では、食べられない子供たちがおうぜいいるのを知りながら、あさはかな事をしている自分が情けなく思う今日この頃です。(50代男性)
スーパーで大量に余ってしまったおそう菜を困っている家庭に届けるなど、廃棄の有効活用はたくさんあると思います。(40代男性)
身近に感じれていないと思うので、もっとTVや「くみやま」でテーマとして、とりあげて欲しい。(40代女性)
外食関連のフードロスが一番多いと思う。まずはそちらの改善から。(70代男性)

<p>企業側は儲けのためや品揃え、常に商品(夜とか)がないため、顧客がはなれていくことによる損出があるし、廃棄も少なければ費用もかからないので無いにこしたことはないが、その状態(店に物が売ってない)を我々消費者が許容し、自らも使える範囲、食べることができる範囲で食品を使っていく意識の変化が重要だと感じる。(20代男性)</p>
<p>ディスカウントストアを増やすべきだと思う。(10代女性)</p>
<p>出来れば複数日数分を一度に大量に購入せず、買物の手間を伴うがデリーor2日分位手当すれば、新鮮で素材を活かした食事となるのでしょうか。(80代男性)</p>
<p>フードバンク活動やフードドライブ活動を住民に方にもっと知ってもらい、それを皆があたりまえで気軽に協力できるような環境にすることが理想的だと思います。(60代女性)</p>
<p>仕事の帰りによく行くスーパー(町外)で、その地元の高校生がフードドライブ活動をされており、何度か提供いたしました。高校生の頑張る姿と、持込みしやすい場所という、プラスの環境がよかったと思います(利用しやすい)。(60代女性)</p>
<p>家庭内での取り組みが大切だと思うので、食品の正しい保存方法・長期保存方法、ストック管理棟を広めてほしい。量販店や飲食店で売り切れに寛容にならないといけなと思います。学校教育で考える機会を作る。(30代女性)</p>
<p>買い物の行く回数をへらす。(50代女性)</p>
<p>食品ロスについて、まだよく知らない人もたくさんいると思うので、そういった人達が食品ロスについて学べるような機会があったら、それをSNSで発信するなど積極的にやったらいいと思います。(20代女性)</p>
<p>学校での給食ロスをなくするためにも、給食の時間を増やす等。(20代男性)</p>
<p>家庭での食品ロスを削減できたとしても、供給量が減らない限り、流通過程のどこかでロスになり、無駄が生じてしまう。具体的な方策は思いつかないですが、国や自治体、生産者等も巻き込んだ、より大きな議論が必要だと思います。(40代男性)</p>
<p>消費者の立場から買った物は、捨てる事はなく、絶対に使いきる気持ちでいつも生活しています。少しぐらいの賞味期限が切れても、なんら抵抗なく食べております。今の若い者は、賞味期限が切れるとすぐに捨ててしまいます。すごくもったいないです。(60代女性)</p>
<p>もったいない精神はありますが、つい余らせてしまったり、くさらせてしまったりしています。その「つい」が、減るように、いつも意識できるようにスーパー等で強く訴求していただけるとありがたいです。ですが、今回のアンケートで自分でも、もっと考えようとおもいました。(50代女性)</p>
<p>食品ロスになりそうな物を持っていくと、美味しい料理に作り変えてくれる店があればいい。(50代女性)</p>
<p>まずは意識してむだを削ぐことから始めることが重要。(50代男性)</p>
<p>なるべく食品ロスが減るように日頃から食べきる、使いきるを心がけたいと思いました。(20代女性)</p>
<p>計り売りや、少量で購入できる店舗があればいい。1人世帯だと買い物がむずかしい。(40代女性)</p>
<p>削減方法をおしえてほしい。(60代男性)</p>
<p>外食等での大盛りメニューや食べ放題はムダだと思う。(40代女性)</p>
<p>フードバンクやフードドライブについて、もっとアピールしてほしいです。知らない人も多いと思うので。(60代女性)</p>
<p>調味料の期限切れがあつて、年末の掃除の時に処分するのですが、多少なら大丈夫かと思いながら捨てています。本当はどれぐらいまで使用できるものか教えて欲しいです。(50代女性)</p>
<p>特売などにすぐに飛びつかず、家庭での食品管理をする事で、出来るだけ食品ロスをしない様心がける。(60代女性)</p>
<p></p>
<p></p>
<p></p>